労働者安全衛生対策部会 【資料 3 – 3】

福島第二原子力発電所 放射線業務従事者数および線量状況について

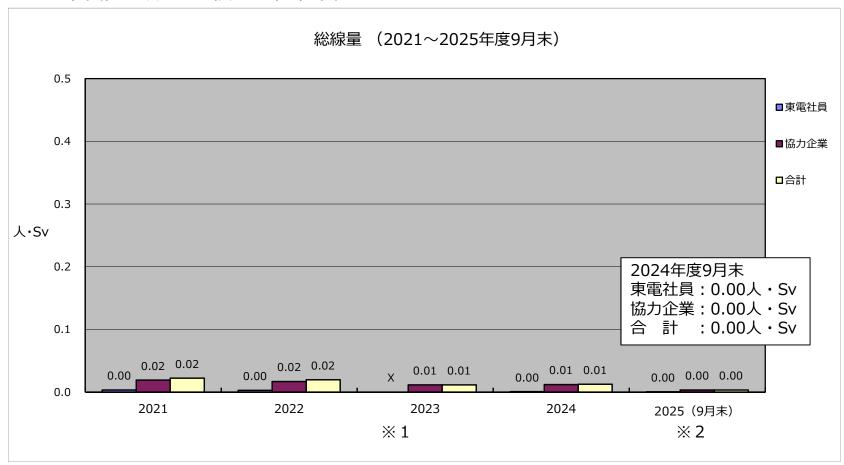
2025年11月18日

東京電力ホールディングス株式会社



①年度別外部被ばく総線量

■ 前年度同時期と比較して同程度である。

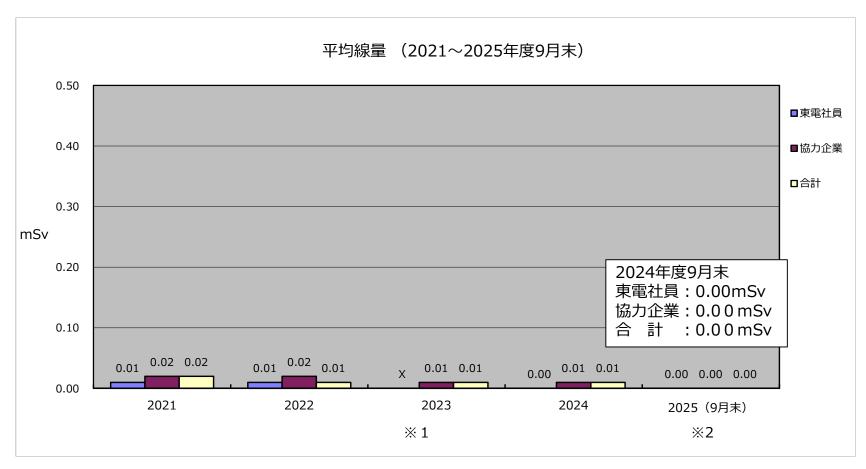


- ※1 X:検出限界(0.1mSv)未満
- ※2 2025年9月末の総線量実績は暫定値の為、受動形個人線量計による測定値の置き換えにより変動することがある。



②年度別外部被ばく平均線量

■ 前年度と比較して同程度である。

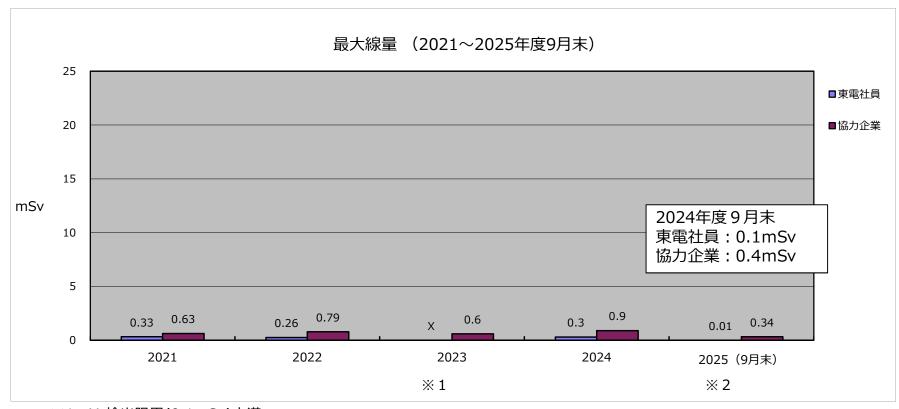


- ※1 X:検出限界(0.1mSv)未満
- ※2 2025年9月末の総線量実績は暫定値の為、受動形個人線量計による測定値の置き換えにより変動することがある。



③年度別外部被ばく最大線量

■社員の外部被ばく最大線量は、「固体廃棄物貯蔵庫 設備調査業務」で、 協力企業の外部被ばく最大線量は「固体廃棄物貯蔵庫 廃棄物・保管品管理業務」の 作業によるものとなっている。

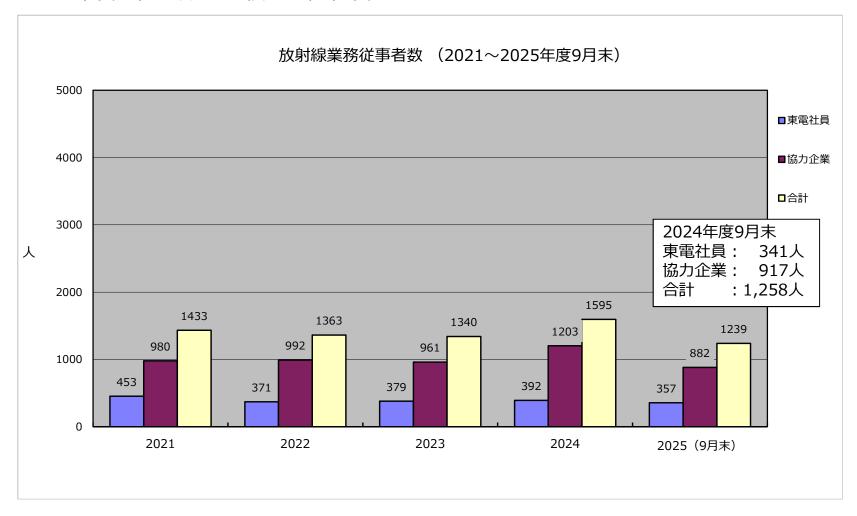


- ※1 X:検出限界(0.1mSv)未満
- ※ 2 2025年9月末の総線量実績は暫定値の為、受動形個人線量計による測定値の置き換えにより変動することがある。



④年度別放射線業務従事者数

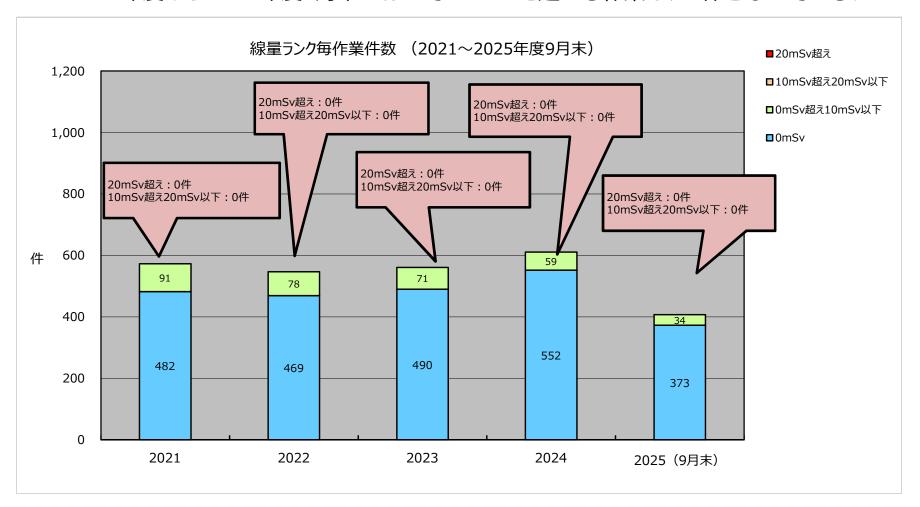
■ 前年度の同時期と比較して同程度である。





⑤年度別線量ランク毎作業件数

■ 2021年度から2025年度9月末において10mSvを超える作業は、0件となっている。





⑥ 2021年4月1日を始期とする5年間の実効線量

2021.4月~2025.9月末の累積				
個人最大実効線量 (mSv)	東電社員	協力企業		
	0.59	2.27		



⑦前年度との比較

■ 外部被ばく総線量、平均線量とも昨年度の同時期と比較して同程度 となっている。個人最大線量は、東電社員は「固体廃棄物貯蔵庫 設備調査業務」 協力企業は「固体廃棄物貯蔵庫 廃棄物・保管品管理業務」となっている。

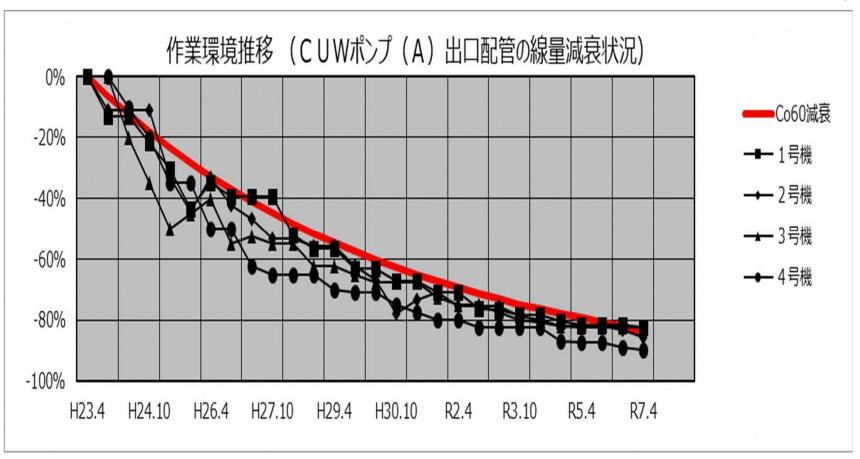
比較項目		2024年度9月末	2025年度9月末	比較(2025-2024)
総線量		0.00人・Sv	0.00人・Sv	0.00人・Sv
平均線量		0.00mSv	0.00mSv	0.00mSv
最大線量	東電社員	0.1mSv	0.01mSv	−* mSv
	協力企業	0.4mSv	0.34mSv	−* mSv
放射線業務従事者数		1258人	1239人	△ 19人
総線量が10人・mSvを 超える作業件名数		0件	0件	0件

※2024年度9月末は受動形個人線量計による評価、2025年9月末は電子式個人線量計による評価(暫定値)の為比較 はーとした。



参考資料

CUW:原子炉冷却材浄化系



作業環境に与える指標として採取している代表的なデータを示したもの(D/W内を除く)

